

なごみ

2021年

1月

No.174

発行
社会福祉法人 橋本市社会福祉協議会
〒648-0072 橋本市東家1丁目3番1号
橋本市保健福祉センター2階
電話 33-0294 FAX 33-4377
<http://hashimoto-syakyo.jp>

新年のご挨拶



橋本市社会福祉協議会
会長 中西 健

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、社会福祉協議会の活動に深いご理解と格別のご支援、ご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、日本及び世界が新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。

昨年、私ども、社会福祉協議会の活動が感染防止のため、中止せざるしかなかった事に対しご理解いただき誠にありがとうございました。

依然として収束の見通しが見えない中で、市民の皆さまにとっても不安と心配の毎日が続く今、望むことは一日も早く有効かつ安全性が高い予防ワクチンの実用化の期待しかありません。

そして、自分の身を守るためのマスク着用、手洗い、消毒、三密回避の厳守の徹底と不要不急の外出を自粛して感染を防ぐ方法しかありません。特に、高齢者及び障害者にとっては、日々の生活が苦しく困難をきたすが、コロナ感染の収束まで頑張っていたください。

国は大切な国民の命と経済を守るために平行して対応を進めているが、諺に『二兎追うものは一兎をも得ず』と言われ

ていますが、その様な事にならないよう願ってやみません。新春を迎えるにあたり、市民の皆さまのご健康とご多幸を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

第2層生活支援コーディネーター交流会



11月29日(日)、市内の第2層生活支援コーディネーターが一堂に会し、それぞれの協議体の運営状況や今後の活動等に対する情報交換を行いました。

また、講演では、高齢者の日常生活の困りごとを住民主体で支援活動をしている、和泉市鶴山台北校区高齢者サポートセンターの佐藤代表にお越しいただき具体的な取り組み内容を聞かせていただきました。

コーディネーターからは「前向きな姿勢とひっぱり力を感じました。大事なことだと思いました」「これからも、この輪を広げて頑張りたいという気にさせていただきました」等を聞かせていただきました。交流会をキッカケに今後の協議体運営につなげていただければと思います。

障害児者支援 **オンライン** 講演会のお知らせ (主催：橋本市障害児者父母の会)

「障害のある子の『親なきあと』～『親あるあいだ』の準備～」

講師：渡部 伸氏 (「親なきあと」相談室主宰)



講師：渡部 伸氏

知的障害のある方の親御さんにとって、自分がいなくなったあとの子どもがどうなるか、安心して地域で生活できるのかは、大変大きなテーマです。私自身の子供も知的障害があります。本人、親、きょうだいの心情を踏まえて、今から何をすべきかを一緒に考えましょう。どなたでも参加できますので、みなさんお誘い合わせのうえ多数の方々のご参加をお待ちしています。

○日時 令和3年1月30日(土)13:30～

○参加費 無料

新型コロナウイルス感染防止のため、ZOOMによるオンライン講演会を開催いたします。参加条件はPC、タブレット、スマホのいずれかでZOOM受講が可能な方です。参加希望の方はQRコードよりお申込みください。



オンラインでの参加が難しい方は、お気軽にお問合せください。

橋本市障害児者父母の会事務局 (社会福祉協議会内)

電話 33-0294 FAX 33-4377 (平日9時～5時)

善意のお気持ち

市社会福祉協議会では、市民のみなさまからの「地域のために使ってほしい」という思いのこもった金銭や物品等をお預かりして、地域福祉のために大切に使用しています。みなさまのあたたかい善意をお待ちしています。

【遺志金】

- ・吉岡政則 様 (高野口町恋其) 10,000円
亡母 吉岡キヨミ 様の遺志として

【一般寄付】

- ・匿名 3,000円

【寄贈品】

- ・匿名 ペットボトル専用指定袋400枚

使用済み切手・書き損じはがき等をいただきました

(敬称略)

木全満知子/池之側 喬/小南全良/佐藤佳津/
藤原千保/松井登司子/前川富士子/梅本麻衣/
前川嘉子/西山恵子/匿名
高野口地区公民館/橋本市障害児者父母の会/
悠久の杜保護者会/恋野区11班サロンびわのこ/
(株)リビングセンター長野/名古屋幸伸会/
橋本市役所/街っち箱/医療法人敬英会グリーンガーデン橋本



令和2年度 赤い羽根共同募金のお礼

みなさまにご寄付いただきました募金は、和歌山県共同募金会で取りまとめられ、県内の民間社会福祉施設・団体・社会福祉協議会への助成や災害時の避難者救援活動支援積立金など、地域福祉を推進するための資金として活用されます。

これからも自分たちの住む地域の福祉を推進し、その運営や活動を応援していくことが共同募金の役割です。今後ともご支援、ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

令和2年度募金実績 **3,723,908 円** (令和2年11月末現在)

介護の仕事未経験者向け介護基礎研修会・就職相談会

家庭でも生かせる・受講料無料

介護の仕事未経験者に向けた入門的な研修会を開催します。介護に関する基本的な知識・技術が身に付く内容となっており、自らの健康維持や家族介護にも役立ちます。

研修会の最終日には、未経験者でも安心して仕事を始められるよう就職相談会を実施します。就職相談会のみでの参加も可。

- 受講対象者 和歌山県内の介護職場で就労を希望する方、介護や介護の仕事に少しでも興味のある方
- 定員 10名程度(先着順)
- 会場 橋本市民会館2階第3会議室A・B(研修会)、1階ギャラリー(就職相談会)
- 日時 令和3年1月29日(金)・1月30日(土) 9:30～
*就職相談会は1月30日(土) 15:00～

お申込み・お問合せ先 研修について：県介護普及センター TEL：0739-22-6589
就職相談会について：県福祉人材センター「ハートワーク」(県社協)
TEL：073-435-5211



令和2年度 ボランティア体験フェア中止について

毎年行っている「ボランティア体験フェア」は、新型コロナウイルス感染症対策のため、本年度は開催を中止します。楽しみにされていた皆様には、大変申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

◎問い合わせ先

橋本市ボランティアサークル連絡協議会事務局(橋本市社会福祉協議会内) 電話33-0294

令和2年度 赤い羽根共同募金グッズ募金

市社会福祉協議会窓口では、赤い羽根を持った「はしぼう」のご当地オリジナルピンバッジ(1個500円)や初音ミクのクリアファイル(100円募金で1枚プレゼント)を販売しています。

赤い羽根共同募金のPRに是非、ご協力いただけますようお願いいたします。



日常生活を支える車椅子や福祉車両の貸し出しを行っています



① 車椅子

市内在住の方で、一時的に車椅子を必要とする方。利用期間は原則2週間程度もしくは1か月以内です。費用は無料です。

②③ 福祉車両

市内在住の障がい者、高齢者、歩行が困難で車椅子を利用されている方。原則3日以内が利用期間です。費用は無料です（使用燃料のみ自己負担）。申請は、希望する日の3か月前から1週間前までに提出が必要です。

※いずれも利用前にお電話で空き状況等をご確認ください。

電話：33-0294

社協の相談事業 相談予定カレンダー

◎心配ごと相談

1月18日（月）13:00～16:00
日常生活の悩みごとや心配ごと。

◎まちの法律家なんでも相談

1月21日（木）13:00～16:00
相続・遺言・成年後見制度など
※要予約（先着4名まで）



◎生活福祉資金貸付相談

（月）～（金）9:00～17:00
失業による生活再建、入学・就学費など

◎介護相談

（月）～（金）9:00～17:00
介護に関すること

※相談場所はいずれも橋本市保健福祉センター。
（心配ごと相談は金曜日のみ高野口地区公民館）
※相談に関する問い合わせ先は、市社会福祉協議会
電話：33-0294まで。

コロナウイルスの感染拡大防止のため、相談事業を中止する場合がありますのでご了承ください。

橋本防災士の会より

もしもの時のいつもの備え Vol.12 風水害時の避難

○迅速に避難

避難は浸水する前が原則で、レベル4の避難勧告や避難指示（緊急）が出たら、ためらわずに避難する。

避難指示（緊急）は避難勧告に比べ事態がより切迫していることを示している。待たなしに迅速な対応が必要で、避難が空振りになれば幸いという意識を持って下さい。

風水害時の避難所には、食料や水は保管されていません。各々が1日分の食料と水を持っていきましょう。

大人1人の目安
水 500ml × 2本
非常食 1日分



※防災士資格をお持ちの方、橋本防災士の会に参加しませんか。会では現在、2名の女性会員がおられます。女性の方、歓迎します。

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 橋本市社会福祉協議会

社協ホームページ

橋本市社協

